



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2022年 8月 12日

上場会社名 中日本鋳工株式会社 上場取引所 名
 コード番号 6439 URL http://www.nakachuko.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鳥居 良彦
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部参与 (氏名) 加藤 俊哉 (TEL) 0563-55-4477
 四半期報告書提出予定日 2022年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	1,227	△3.5	△72	—	△38	—	△16	—
2022年3月期第1四半期	1,272	64.2	△20	—	29	—	102	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	△7.27	—
2022年3月期第1四半期	44.86	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	一株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第1四半期	8,566	3,599	42.0	1,589.26
2022年3月期	8,877	3,702	41.7	1,630.92

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 3,599百万円 2022年3月期 3,702百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2023年3月期	—				
2023年3月期(予想)		0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,500	△1.3	△130	—	△80	—	△50	—	△22.72
通期	5,150	△1.8	△20	—	50	—	80	△58.5	36.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	2,306,300株	2022年3月期	2,306,300株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	41,568株	2022年3月期	35,948株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	2,267,687株	2022年3月期1Q	2,286,393株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(2022年4月1日～2022年6月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が進み、厳しい状況からは緩和しつつあるものの、変異株による感染の再拡大、加えて急激な円安を主因として幅広い分野で値上げが進行しており、事業環境は依然として先行き不透明な状況が継続しております。海外におきましても、ロシアによるウクライナ侵攻は終息の兆しは見え、サプライチェーンの停滞による半導体等の供給部品制約、資源価格の高騰等予断を許さない状況が続いております。

鑄造業界をとりまく経営環境は、産業機械関連向け需要及び自動車向け需要ともに横ばい基調で推移しました。主原料である鉄スクラップ市況は、高止まり傾向を続けており、加えて鑄物副資材価格、エネルギー価格等の高止まりにより、極めて厳しい状況にあります。

このような経営環境の中で、当社の2023年3月期第1四半期累計期間の業績は、売上高は、1,227百万円(前年同期比44百万円減、3.5%減)となりました。利益面につきましては、生産性向上及び製造諸経費の削減等、収益改善に努めましたが、営業損失72百万円(前年同期営業損失20百万円)、経常損失38百万円(前年同期経常利益29百万円)、四半期純損失16百万円(前年同期四半期純利益102百万円)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①鑄物事業

売上高は、産業機械関連向けの部品をはじめとして全ての部品が大きく増加することにより1,193百万円と前年同四半期と比べ78百万円(6.2%)の減収となりました。利益面につきましては、生産性向上及び製造諸経費の削減など、収益改善に努めましたが、営業損失は、88百万円となりました。

②不動産賃貸事業

売上高は33百万円となりました。営業利益は、16百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末における総資産は、8,566百万円(前期末比311百万円の減少)となりました。

流動資産は、現金及び預金の減少319百万円、受取手形及び売掛金の減少105百万円、仕掛品の増加43百万円等により2,889百万円(前期末比258百万円の減少)となりました。

固定資産は、建物及び構築物の減少23百万円、機械装置及び運搬具の減少16百万円、建設仮勘定の増加38百万円、投資有価証券の減少31百万円等により、5,676百万円(前期末比53百万円の減少)となりました。

流動負債は、1年内返済予定の長期借入金の増加46百万円、設備関係支払手形の増加44百万円、賞与引当金の増加32百万円等により、2,192百万円(前期末比101百万円の増加)となりました。

固定負債は、長期借入金の減少255百万円、繰延税金負債の減少28百万円、役員退職慰労引当金の減少24百万円等により、2,774百万円(前期末比309百万円の減少)となりました。

純資産の残高は、3,599百万円(前期末比103百万円の減少)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期累計期間の予想につきましては、当期純利益が当初の予想を下回ることとなりました。主な要因としては、原材料費、鑄物副材料費、エネルギー費等の著しい高騰等が重なったこと、また各々の経費の著しい高騰分をタイムリーに売価に反映させられなかったことにより、営業利益が予想を大きく下回ったことの影響によるものでございます。

通期につきましても、前述の要因により修正いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	916,157	596,205
受取手形及び売掛金	897,897	792,637
電子記録債権	892,326	975,352
商品及び製品	65,833	97,656
仕掛品	242,965	286,112
原材料及び貯蔵品	74,582	90,727
その他	58,338	51,006
貸倒引当金	△200	△200
流動資産合計	3,147,901	2,889,496
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,490,529	1,467,346
機械装置及び運搬具(純額)	553,180	536,766
工具、器具及び備品(純額)	26,100	23,672
土地	2,092,034	2,092,034
建設仮勘定	105,570	144,248
有形固定資産合計	4,267,415	4,264,068
無形固定資産		
ソフトウェア	3,892	25,614
ソフトウェア仮勘定	41,152	19,579
その他	0	0
無形固定資産合計	45,044	45,193
投資その他の資産		
投資有価証券	964,650	932,864
その他	452,663	434,642
投資その他の資産合計	1,417,313	1,367,506
固定資産合計	5,729,774	5,676,768
資産合計	8,877,675	8,566,265

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	885,215	878,065
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	760,985	807,487
未払金	76,036	93,064
未払費用	93,279	103,564
未払法人税等	2,727	681
賞与引当金	62,054	94,738
設備関係支払手形	19,836	64,102
その他	90,493	50,847
流動負債合計	2,090,626	2,192,550
固定負債		
長期借入金	2,827,771	2,571,793
繰延税金負債	99,530	70,565
役員退職慰労引当金	127,640	102,903
その他	29,353	29,194
固定負債合計	3,084,295	2,774,456
負債合計	5,174,922	4,967,006
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,000	30,000
資本剰余金	2,572,860	2,572,860
利益剰余金	1,075,335	1,024,774
自己株式	△23,823	△26,752
株主資本合計	3,654,372	3,600,882
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	48,380	△1,623
評価・換算差額等合計	48,380	△1,623
純資産合計	3,702,753	3,599,258
負債純資産合計	8,877,675	8,566,265

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	1,272,040	1,227,421
売上原価	1,148,181	1,149,796
売上総利益	123,859	77,625
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	51,849	47,877
給料及び手当	19,584	32,090
その他	72,967	69,770
販売費及び一般管理費合計	144,401	149,738
営業損失(△)	△20,542	△72,113
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	20,714	15,145
固定資産賃貸料	32,604	-
売電収入	25,087	27,578
その他	715	2,504
営業外収益合計	79,123	45,229
営業外費用		
支払利息	4,126	3,787
固定資産賃貸費用	16,520	-
売電原価	7,406	6,762
その他	545	587
営業外費用合計	28,599	11,138
経常利益又は経常損失(△)	29,981	△38,022
特別利益		
投資有価証券売却益	94,384	22,698
特別利益合計	94,384	22,698
特別損失		
投資有価証券売却損	10,894	3,044
投資有価証券評価損	-	1,607
特別損失合計	10,894	4,652
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	113,471	△19,976
法人税、住民税及び事業税	807	681
法人税等調整額	10,097	△4,153
法人税等合計	10,904	△3,471
四半期純利益又は四半期純損失(△)	102,566	△16,504

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

当社は、鋳物事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	鋳物事業	不動産賃貸事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	1,193,630	33,790	1,227,421	1,227,421
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	1,193,630	33,790	1,227,421	1,227,421
セグメント利益又は損失(△)	△88,271	16,158	△72,113	△72,113

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更に関する事項

前第2四半期会計期間より、定款変更に伴い、報告セグメントを従来の「鋳物事業」に「不動産賃貸事業」を加えて2区分に変更いたしました。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。